

長戸小学校の教育環境に関する アンケート調査結果

平成24年8月

長戸小学校適正規模検討委員会
龍ヶ崎市教育委員会

はじめに

I 調査の目的

長戸小学校適正規模検討委員会において、長戸小学校の今後の方向性をまとめるための基礎資料とする。

II 調査対象(平成24年7月1日現在)

- (1) 子どもが長戸小学校に通っている保護者 48世帯
- (2) 長戸小学校区在住で、平成18年4月2日生～平成21年4月1日生の子ども（平成25年度～平成27年度入学予定者の保護者 36世帯

III 調査方法

調査の対象となる保護者全員に、長戸小学校適正規模検討委員会からアンケート用紙を送付し、選択及び記入方式により調査を実施

- (1) 在校生の保護者には、学校を通じて送付
- (2) 長戸小学校区在住で、平成18年4月2日生～平成21年4月1日生の子ども（平成25年度～平成27年度入学予定者）の保護者には郵送

IV 調査期間

平成24年7月12日から平成24年7月20日まで

V アンケート調査用紙の回収状況

区分	対象者数	回収状況	%
①長戸小学校在校生保護者	48	41	85.4
②長戸小学校区就学前児童 (平成25年～平成27年度入学	36	20	52.8
計	84	61	72.6

※世帯数

VI 集計方法等

- (1) 在校生の保護者、就学前児童の保護者の結果を分けて集計した。
 - ①在校生の保護者へのアンケート集計方法等について
 - ・設問2～設問6については、回収状況（41世帯）を分母として割合を算出した。
 - ・設問7については、回答数を分母として割合を算出した。
 - ②就学前児童の保護者へのアンケート集計方法等について
 - ・設問1～設問3，設問7については、回収状況（20世帯）を分母として割合を算出した。
 - ・設問4については、回答数を分母として割合を算出した。
- (2) 割合は、少数第2位を四捨五入して少数第1位まで求め表記した。
- (3) 自由記入欄等の意見については、記入者の意思がより伝わるように、原則として原文のまま記載した（個人情報等に配慮し一部を修正）。

長戸小学校の教育環境に関するアンケート調査集計結果

就学児

対象数	48 世帯	(児童数 62人)
回答数	41 世帯	(児童数49人)

【設問1】 現在，長戸小学校に通っているお子さんは何年生ですか。該当する項目を全て○で囲んでください。

【回答状況】

選択肢	1年	2年	3年	4年	5年	6年
児童数（人）	4	6	3	13	14	9

※学年記入なし1件。

・教育効果や学習効果についての設問

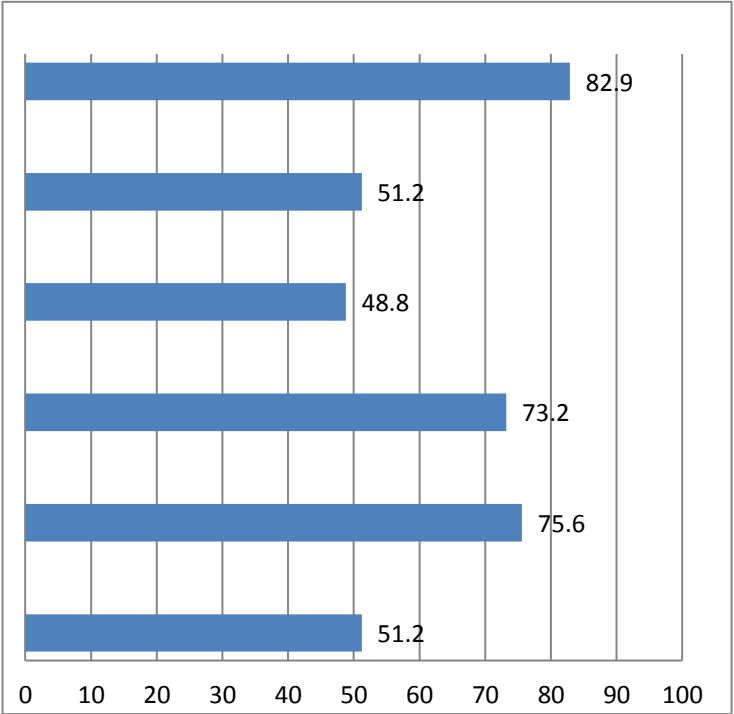
【設問2】 現在の長戸小学校を取り巻く状況から，あなたはどのように感じていますか？《プラス面と思う項目》と《マイナス面と思う項目》の両方について，該当するところ，全てを選択してください。

【回答状況】

《プラス面と思う項目》

選択肢	回答数	%
①一人ひとりが責任をもって活動に取り組める場面が多くなり，愛校心が高まる。	34	82.9
②児童一人あたりの利用可能な施設・設備・教材が多い。	21	51.2
③教材や教具を一人ひとりが活用することができる。	20	48.8
④異年齢集団による活動がやりやすい。	30	73.2
⑤一人ひとりの子どもが活躍する場面が多くなり，力を発揮しやすい。	31	75.6
⑥技能を伴う学習においては，より多い回数をこなし身につけられる。	21	51.2

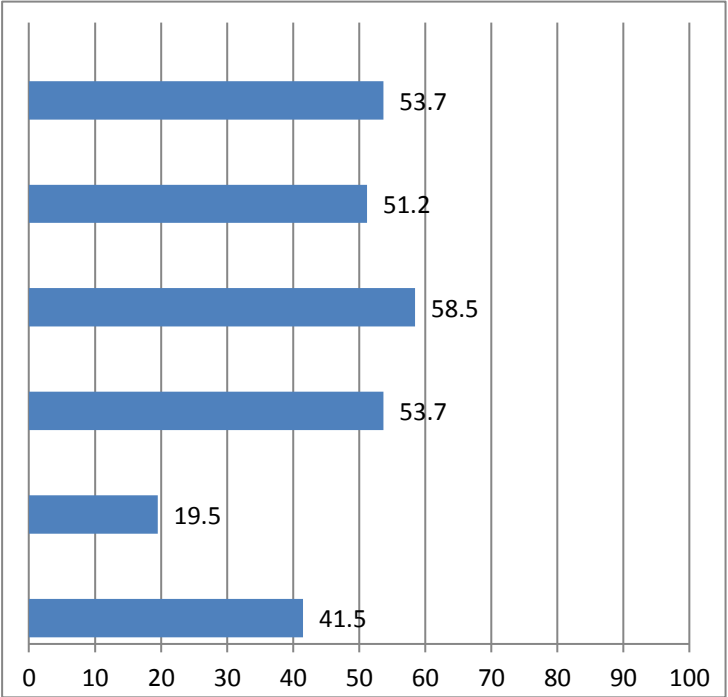
※複数回答可



《マイナス面と思う項目》

選択肢	回答数	%
①男女の人数のバランスが悪くなる場合がある。	22	53.7
②固定した人間関係では，児童相互で向上していこうとする状況ができてにくい。	21	51.2
③多様な意見，多様な考えに触れる機会が少ない。	24	58.5
④同学年での組別対抗競争などを取り入れることができない。	22	53.7
⑤行事等での教育活動に支障をきたす。	8	19.5
⑥同じ地区に住む子どもが少ないため，登下校が心配である。	17	41.5

※複数回答可



設問2の自由意見

[プラス面だと思う意見]

○特にマイナスだと思う項目は無い。なぜなら、必ずしも友人関係や同学年の交流は、長戸小学校だけでの生活にさせていないから。習い事や塾などで、同学年と競い合うことを学ばせている。少人数での学校生活は、今般のいじめ問題の解決策にもなるように思う。それは、先生が一人ひとりの異変に気づきやすいからだと考える。

○学年の「かきね」が少なく、親としてはほほえましく感じる。中学生になれば大勢の学校に通学することが見えており、無理に今、大人数にする必要性を感じない。

○中学・高校・大学・社会へ出るとたくさんの人の中でもまれていくが、少人数の小学校生活はめったに経験できない、とても素敵なことだと思う。大人数の小学校の子どもたちの中には、平気でルールを守らずにいる子があり、それを見てがっかりしたことがある。卒業した我が子も在学中の我が子も、長戸が大好きだといっている。

○少人数のクラスは先生の目が行き届きやすいので、その点については良いと思う。

○教育効果については、少人数指導を取り入れている学校も多数あるので、そういう意味では充実できると思う。

○児童数が少ないデメリットを、メリットに変える教育が、長戸小学校ではできていると思う。また、全児童の顔と名前をみんなが分かる。

○障がいがある児童のことを先生や児童みんなが理解しており、適切な対応をしている。市内でもモデル的な学校だと感じる。

[マイナス面だと思う意見]

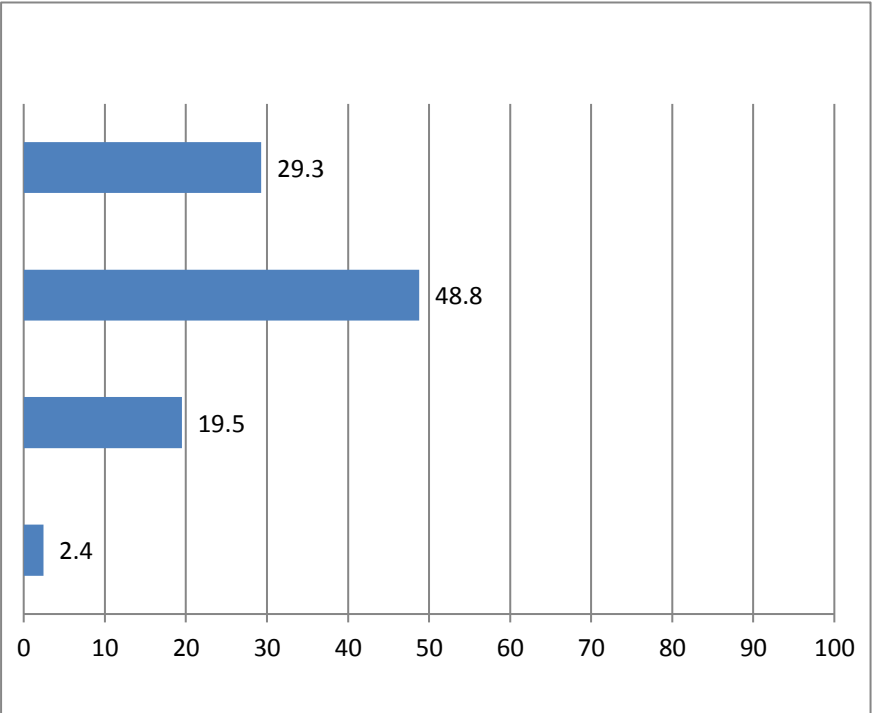
○仲良しすぎて、競争心が無い子どもが多い。良い環境とは思えない。PTA活動でも、会費が少なくなれば子どもたちのためにしてあげられることは少なくなる。

○6年間固定した人間関係で他校のようにクラス替えもなく、多くの人との人間関係が学べないなど、マイナス面が多い。学習面でも多くの児童がいたほうが刺激もあり、学力向上になると思う。

【設問3】 設問2 の評価から，学習環境についての評価をしてください。一つ選択してください。

【回答状況】

選択肢	回答数	%
①現状のままでよい	12	29.3
②何らかの対応が必要	20	48.8
③どちらとも言えない	8	19.5
④無回答	1	2.4



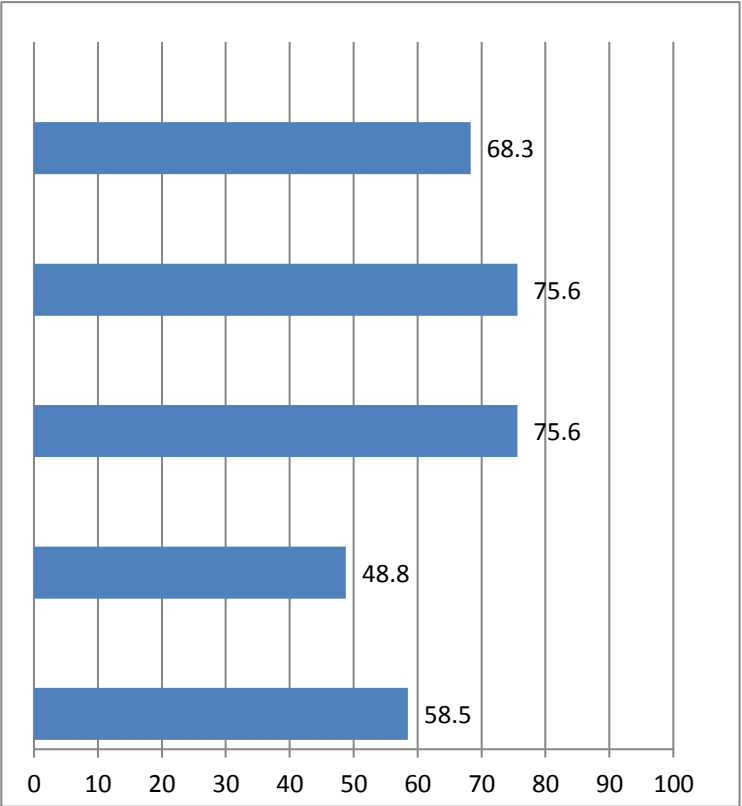
・人間関係や生活環境についての設問

【設問4】クラスの児童数が少ないことについての評価についてお聞かせください。長戸小学校ではクラス（学年）の人数が4人～16人と比較的少ないクラス構成となっていますが、これについてどう思いますか？

【回答状況】

《プラス面と思う項目》

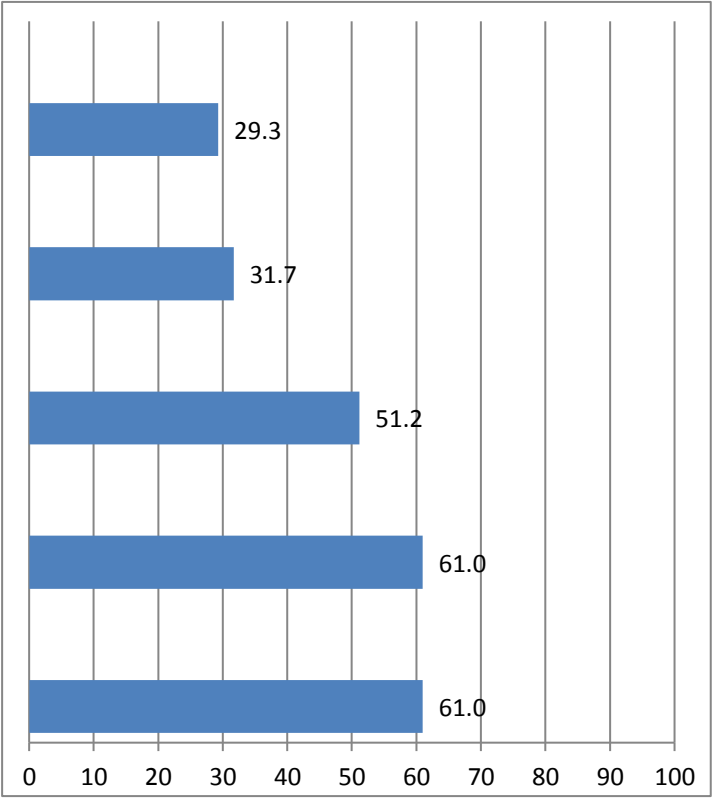
選択肢	回答数	%
①学校全体でまとまる機会が多くなり、一体感が強くなる。	28	68.3
②上級生は下級生を思いやり、優しく接する機会が多くなり、思いやりの心が育つ。	31	75.6
③異学年との交流がしやすく、横だけの人間関係だけでなく、縦の人間関係を体験できる。	31	75.6
④単学級規模の学校だと、6年間兄弟姉妹のような、仲間意識のような強い人間関係が育まれやすい。	20	48.8
⑤学校生活への参加意識が高くなり、協力し合い進んで活動する機会が増える。	24	58.5



※複数回答可

《マイナス面と思う項目》

選択肢	回答数	%
①問題によっては、集団のまとまりの修復が難しい。	12	29.3
②大きな集団の生活経験が少ないため、不適応を起こすことがある。	13	31.7
③人間関係が固定化しやすく、悪くなった場合、改善が難しい。	21	51.2
④クラス替えができない。	25	61.0
⑤スポーツ活動が限定される。	25	61.0



※複数回答可

設問4の自由意見

[プラス面だと思う意見]

○少子化・核家族化が進む中で、上級生が下級生の面倒を見るなど、きょうだいのような仲間意識・人間関係が作れる環境は、大切にすべき。子どもたちの情緒の面での成長と安定は、学校生活や勉学に励むことの大前提だと思う。

○長戸小学校は最高のあたたかい生活環境だと思う。少人数ならではの良いところがたくさんある。在校生で「大きい小学校に移りたい」という意見が増えたら、統合しても良いと思う。少ない人数の中で、人間関係が悪くなったとき、クラス替えも無く数人の中で生活させるのは不安。男女のバランスも悪く、低学年なら異性と遊べるが、友人関係が気になる。

○子ども同士だけでなく、先生の数も少ないので、先生と子どもの時間も充実していると思う。友達との関わりが一番大切だと思うので、早期の統合を願う。

○マイナスに挙げている項目の意味が分からない。児童数が多ければ、人間関係が固定しないのか。そうではなく、多い人数の中でも女子は特にグループを作っているのではないか。クラス替えに何の意味があるのだろう。それは心の成長に必要なのか。

○大規模な学校だから集団生活に適応するとは思えない。大きな集団の経験が無くても、その後の集団生活をきちんと送れている子どもたちが大半だと思う。単一の学校だけでなく、市内の学校と交流をもてる活動がもう少し増えたらうれしい。

○長戸小学校に入学すべき場所に住んでおきながら、違う学区の学校に入る児童がいるために、人数が少なくなっている。その人たちが決められた地域の学校に入学すれば良いのでは。違う学校の入学を許可する意見が全く理解できない。市役所の対応も影響していると考える。

[マイナス面だと思う意見]

○児童数が少ないことで、人間関係が固定しやすいと感じる。ただし、過去にいじめがあったとは聞いていないので、その点では仲間意識が強いと感じる。

○けんかしたり苦手な子がいたりしても逃げ場が無く、6年間我慢するしかない。狭い人間関係の中で生活しているから、マンモス中学校に行くとまどい、ついていけない子どももいると聞く。小学生の時期は、多くの人と触れ合って、いろいろな人間関係を学ばなければいけないと思う。

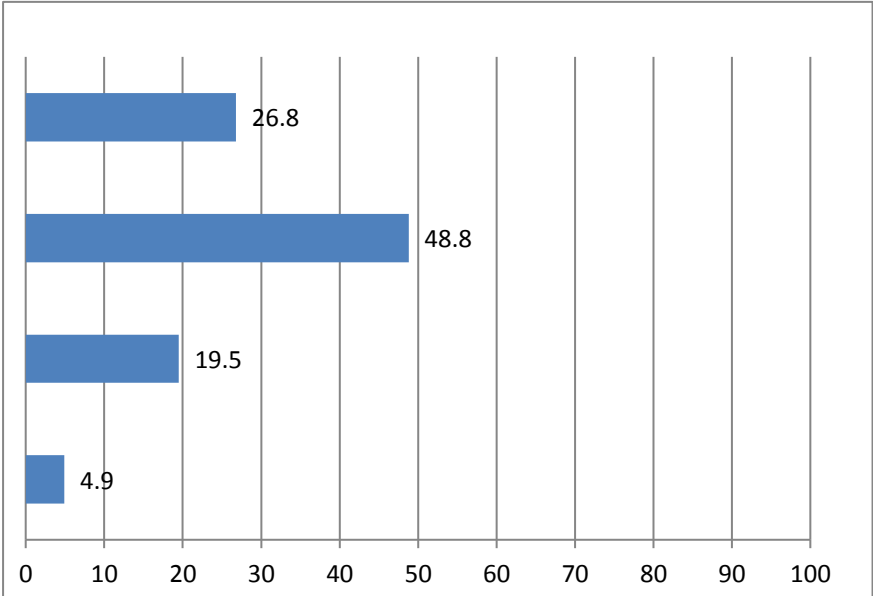
○クラスにそれなりの人数がいても、同性の子どもが極端に少ないという心配がある。相性の良い人ばかりではないので、そこで6年間を過ごすのは人間関係がとても難しいと思う。また、いろいろな面での成長に支障があるのではないか。人数が少ないことで、スポーツや遊びでできることが限られるのもかわいそう。

○少人数でも良いところたくさんあるが、60人以下では学校運営も難しいと思う。人間関係も6年間同じ友人と濃い関係を築いているが、仲が悪くなったときなどはクラス替えも無く、耐えるしかない。社会性や協調性も育まれにくい。下にきょうだいがいるので、早く方向性を決めてほしい。少人数すぎて入学をためらっているのが現状だ。

【設問5】 設問4の評価から，生活環境についての評価をしてください。一つ選択してください。

【回答状況】

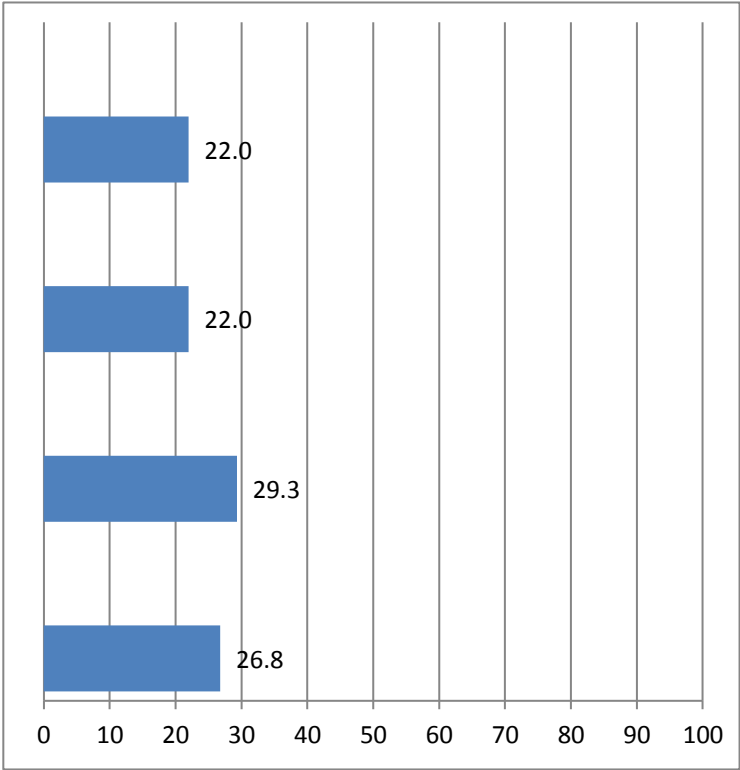
選択肢	回答数	%
①現状のままでよい	11	26.8
②何らかの対応が必要	20	48.8
③どちらとも言えない	8	19.5
④無回答	2	4.9



【設問6】 上記の設問などを踏まえまして，児童数が大きく減少する，減少している学校につきまして，今後どのようにすることが望ましいとお考えですか。一つ選択してください。

【回答状況】

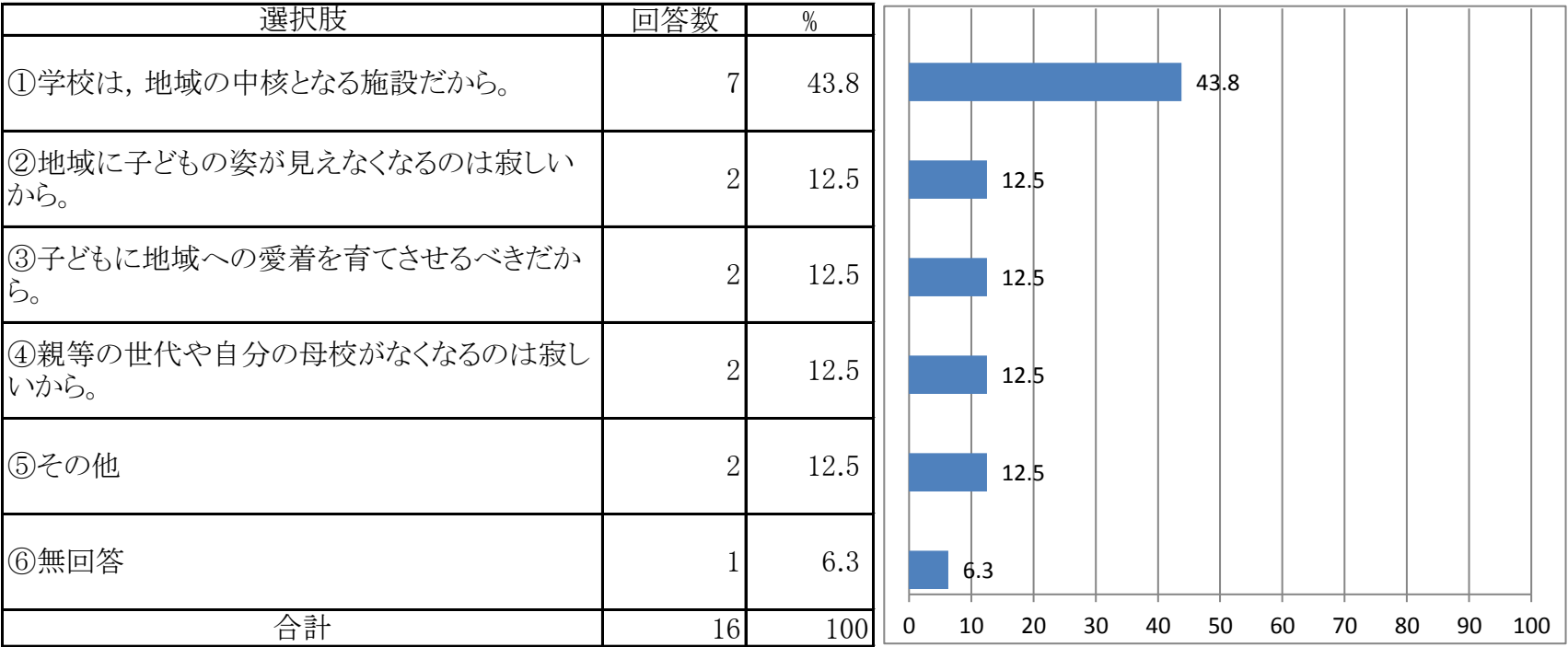
選択肢	回答数	%
①複式学級になったり，児童が極端に少なくなったりしても現行の学校を維持する。	9	22.0
②適正な学級規模が確保できるよう，魅力ある学校づくりを進めて現行の学校を維持する。	9	22.0
③標準規模を満たさなくなった学校から，順次，学校の統廃合を進める。	12	29.3
④適正な学校規模が確保できるよう，全市的に学校の適正配置を検討する。	11	26.8



※①及び②の2つを選択した者・・・1件（①，②両方にカウントしております。）

【設問7】 設問6の①を選ばれた最大の理由をお聞かせください。一つ選択してください。

【回答状況】



※設問7 を回答した方、全てを集計しております。

設問 7 の⑤その他に記入のあった意見

- バスでの通学は成長を妨げる要因になりかねない。
- 少なくとも長戸小に行きたいという子どもの気持ちを重視したい。

【設問8】 設問6の②を選ばれた方に、魅力ある学校づくりがあれば、 アイディアをお聞かせください。

- 何か特記して長戸小学校にしかできないことがあるはず。特に人数の少ない点を生かし、毎日英語の活動を取り入れるとか、 パソコンは1人1台あるとか。卒業までに上達する環境は整っている。
- 体育活動や学力において、 他校より優れた学校指導があれば、 子どもを預けたいと思う。
- 他の学区にも長戸小学校の良いところをどんどん発信して,指定校変更を考えるような家庭が増えるようにする。また,長戸学区でありながら安易に指定校変更をする家庭を無くす。
- 長戸小学校にしかないイベントなどを開催する。
- 思いつかないが何かあれば協力する。
- 現状において統廃合が無いなら無いと告知し,新一年生の流出をまず食い止める。また,未就学児とその保護者に「長戸小学校に行きたい！」と思われるような,交流イベントはいかがだろう。

※一部、 文字がかすれて見えにくい部分があり、修正しておりますのでご了承ください。

【設問9】 設問6の③または④を選ばれた方に、その理由をお聞かせください。

選択した回答	記入者数	選択した理由
③標準規模を満たさなくなった学校から、順次、学校の統廃合を進める。	12人	■子どもの集団生活には「切磋琢磨」がとても必要だと思う。
		■この先の子どもの将来を考えて、団体生活の充実を望む。また、保護者の役員などPTA参加が多く、仕事上休日を取るのが大変である。
		■1学年が10人以下では実際、学校運営にも厳しい面がいくつもある。運動会などの行事も人数が少なすぎて寂しいし、PTA活動も大変。人間関係も、少なすぎてもう限界だと思う。一定の規模を満たさなくなったときは速やかに統廃合を進めないと、中途半端でするずると何年間も過ぎてしまうので、早急に進めてほしい。
		■地域的にこれ以上児童数が増える見込みが無い。
		■歴史のある学校が無くなるとしたらとても寂しいことだが、いまの子どもたちやこれからの子どものたちの学習環境を考えると、止むを得ないと考える。
		■運動会など、集団行動ができなくなる。
		■地域の高齢者は、子どものことよりも「学校がなくなると地域が栄えなくなる」などしか考えていない。分校のような学校で、これから大人になる子どもたちの大切な時期に、多くの対人関係を学べない。中学校へ行き今までの倍以上の集団の中で、かなりの戸惑いがある。第一に考えるのは、子どもたちの将来のことだと思う。
		■人数が少なすぎる。子どものことを考えたら、ある程度の人数がいる方が良いに決まっている。あまりにも少なすぎて、競争心などがあまり生まれないのであると思う。少人数でも良いところはあるが、限度がある。その限度をいまは超えているのでは。時は流れているので、いつまでもすがっていても仕方ない、過去も大切だが未来も大事、いつまでも大人たちが話をしているも…と思う。未来ある子どもたちのためには、現状がこうなのだから統廃合も仕方ないと思ってほしい。遅かれ早かれ統合するのなら、早くしてほしい。
		■①②④は現実的に無理があるので、消去法で③を選択した。
		■小さな学校で、低学年のうちはみんなが仲良しでよいと思うが、中・高学年になると仲良しというわけにもいかず、また、スポーツなど人数が少なすぎてできない競技も出てくる。
		■子どもの数が少なすぎて、今後このまま長戸小学校を存続させるのは無理ではないかと思う。人数が少ないのに、PTA役員などは今までどおり行わなければならないので、保護者は毎年、負担となる。
		■1クラスにある程度の人数がいて授業ができ、たくさんの友だちの意見が聞けたり人間関係を深めたりするには、少なすぎても難しい。

前項からの続き

選択した回答	記入者数	選択した理由
④適正な学校規模が確保できるよう、全市的に学校の適正配置を検討する。	6人	■気持ちとしては①を選択するが、児童数が減少していくことで登下校の心配が一番あるので、④を選択した。
		■いろいろな意見を聞き入れて考えてほしい。
		■多様な面を考慮したうえで、法令の標準基準があるのだと思う。それに準じた学校・学級は位置をしたほうが良いと思う。
		■学区外への入学の基本的廃止（いじめや特例は認めても良い）
		■学校は地域と密着した関係ではあるものの、やはり子どもたちが学習しやすい環境が必要である。現行を維持していきたいという地元の意見も多いと思うが、競い合うことも大切。そのためには市全体で考えることが望ましい。現在子どもの多い学校もあるが、いずれその子どもたちが卒業するといまの長戸小学校と同じになると思う。短期的ではなく長期的に計画を立ててほしい。
		■児童数が年々減少している学校は、維持がどんどん難しくなっていくと思う。市全体で検討しなおすべき。
その他（選択理由では無い意見）	1人	■市内全体での1クラスの人数を考えてから物事を進めてほしい。先生が一人ひとりの子どもに目を向けられるのは何人までか、まずそこから。なぜいじめ問題は小学校高学年や中学校が最も多いように感じるのだろう。その部分で、子ども一人ひとりを大切に考え、学校づくりをしていける龍ヶ崎になれば、きっと住みたい町ベスト3に入るはず。龍ヶ崎から全国へ、学校づくりの取組を発信してみたらどうか。

【設問10】その他、学校や教育委員会、検討委員会への要望がありましたら記載ください。

■長戸小学校でなければできないこと、長戸小学校の良いところを、もう一度考えてほしい。中学生になったときのギャップが大きいというが、城ノ内小学校区の子どもたちが現状では荒れている(学級崩壊などを起こしている)ことが原因で、中学生の思春期に歯止めが効かないこと、中学校側も対応しきれないことが、さらにギャップを大きくしているのではないか。少なくとも長戸の子どもたちで暴力沙汰は聞いたことがない。単なる統廃合では「早くから荒れている子どもたちを見て慣れろ」「染まれ」としか思えない。親として、荒れていることが分かっている行かせたいとは思わない。

■いじめの問題が全国的に問題になっているが、学校や教育委員会は、自分たちの立場を守ることを第一に考えるのではなく、子どもを第一に考えてほしい。いじめている子は、いじめているほうが100%悪いということを分かなければならない。それを教えるのは大人だ。親もちろん教えるが、学校・教育委員会・その他全ての大人がそれを教えるべきだ。見て見ぬ振りとは人間として、絶対に許されることではない。龍ヶ崎市の教育委員会は、子ども側に立つ者であることを切に願う。

■通学路の安全確保(特に朝の通学時間)。狭い道にも車が入り込んで、子どもたちと接触しそうになったことがある。

■地元・地域との関係も大切だが、最終的には子どもたちが成長するのに一番良い方法を検討してほしい。通学の問題や市子連なども、時間をかけて最適な判断をしてほしい。

■教育委員会の態度が悪い。子どもをたらいまわしにするなど、人間として信じられない。

■長戸小学校が廃校になるなら、早くしてほしい。

■学校の努力が足りないとは思わない。長戸地区の独身男女の結婚の後押しや、他地区からの移住希望者が住めるようにするなどの、家庭数を増やす取組が必要だと思う。新しい家庭が増えない限り、統廃合も止むを得ない。

■長戸保育園が移設し、長戸小学校が無くなるような事になると、昔から龍ヶ崎市を支えてきたまちの一つである長戸地区の将来が寂しくなると思う。

■先生方は地域のみばかり気にして、子どもは後回し。6年間同じ担任になることもあり、何年も同じ目線でしか子どもたちを見られない。日々成長している子どもたちを、新しい先生目で見て、良いところを探してほしい。

■長い歴史のある長戸小学校を自分も卒業しているので、母校が統廃合になることを考えると悲痛な思いだ。だが、伝統を守ることに縛られてしまえば、この先の未来、子どもたちの未来は見えないのではないか。いま一番に考えなければいけない事は、子どもたちにとってどうすることが一番良い環境で小学校生活を送れるかだと思う。子どもたちのことを一番に考えてほしい。1～3年生、そしてこれから入学する子どもたちのために、できるだけ早い対応を望む。

■長戸小学校はとても良い学校だと思う。自分も長戸小出身なので、無くなってしまうことになったらとても寂しい。しかし、これから学校に入学する子どもを持つ親としては、今後の学校についてとても心配で、不安を抱えている。新1年生の子をもつ親同士がよく話すのは「どのような状況になったら学校が統合してしまうのか」「どのくらい先にそれが現実になるのか」「それともならないのか」ということ。また、入学させて途中で転校になった場合、特に高学年での転校はとても不安だということ。知りたいのは「どんなに少人数になっても学校が存続できるのか」「反対する人が多ければ統合は無いのか」、それを教えてほしい。長戸地区に住んでいながら他の学校に入学させるのはおかしいとの声もあるが、それらのことが不安で、他校に入学させる方が増えているのではないかとと思う。

前項からの続き

■わがままだが自分の子どもは長戸で6年間を終わらせたい。途中からの転入は避けたい。

■深い議論を期待する。

■小学校から中学校に進学して、打ち解けずギャップがあるという意見があるが、それは全く無い。全員友だちができ、楽しい充実した中学校生活を送っている。子どもたちのことを分かっていない。自分もそうだが、長戸小学校で一生に残る素晴らしい学校生活が送れ、中学・高校とますます楽しくどんどん広がっていった。少人数の学校生活は、なかなか経験できない。もっと子どもの立場に立って心を使って考えてほしい。

■市の予算上の問題であれば別の考え方も必要だと感じるが、今のままでよいと考える。統廃合となった場合、バスなどで通学することになると思うが、毎日歩いて登校することが交通ルールやマナーを身をもって学習する機会となっており、「歩いて通える学校」のままであってほしいと思う。なにより、のびのび楽しく学校に行ける幸せ・環境を維持することを希望する。統合後、受け入れ側で確実に問題が起こると思うが、それだけ大変な教育・指導は、先生方にも負担が大きいのではないかと思う。

■「小学校は12～18学級が望ましい」と昭和22年ごろの施行のものを使用して、現在に動かそうとしていること自体、馬鹿にしている。どんなにお金がかかっても削ってはいけないものは教育・福祉では？ まず市内の学校全体のバランスを考えながら動いてほしい。長戸小の保護者だけでのアンケートを考えず、市内全ての保護者に、子どもが通っている学校についてのアンケートを実施してほしい。いま気づいていないものも見えてくるはずだし、長戸小学校のような学校へ子どもを通わせたいが長戸小学校を知らないという保護者もいるはずだ。

■長戸小学校が無くなった場合の登校手段は、どのように考えているのかを知りたい。また、複式学級になって担任が受け持たない教科があるが、子どもの苦手分野を理解しているのか知りたい。複式学級でも、基礎となる漢字・計算は担任に見てほしい。

■これから小学生になる子どももあり、入学してから統合となると大変なので、そういうことが無いようにしてほしい。児童数が少なく現状での登下校は危険ではないかと、保護者が協力するのも限度があるので、このまま続行していくのであればそれなりの対応を望む。

■地元には、年配の方で愛校心があり、絶対に無くさないで！という方もいると思うが、実際に通学している児童の保護者の意見と、これから入学させる予定の保護者の意見を重視してほしい。実際にいま通学している子を持つ(今後入学予定の子もいる)親としては、早急に統廃合に向けて進めてもらいたい。これから入学させる子も、複式学級では心配なので他校入学も考えている。

■時間がかかると思う。平等な判断でお願いします。

■早めにアンケートの結果がほしい。

■長戸地区に全く子どもがいないわけではない。しかし実際に入学する子どもの数が年々減ってきているのは、市役所が違う学校の入学を許可しているからだと思う。正当な理由であるのか、少し違うと思う。「このように記載すればよい」と教育委員会の人に教えられとも話も聞いた。全く理解できない。説明会も、長戸小学校が廃校となるのが前提なのか、もしくは関心があまり無いのか、印象が悪くなかった。長戸小学校の存続を強く希望する。「子どもたちにどのような影響を与えるのか」と言うが、城ノ内中学校の環境もどうかしてほしい。あのような環境の場に通学させたくない。

■何も決まっていない事ではアンケートを書けない。

長戸小学校の教育環境に関するアンケート調査集計結果

未就学児

対象数	36 世帯
回答数	20 世帯

・教育効果や学習効果についての設問

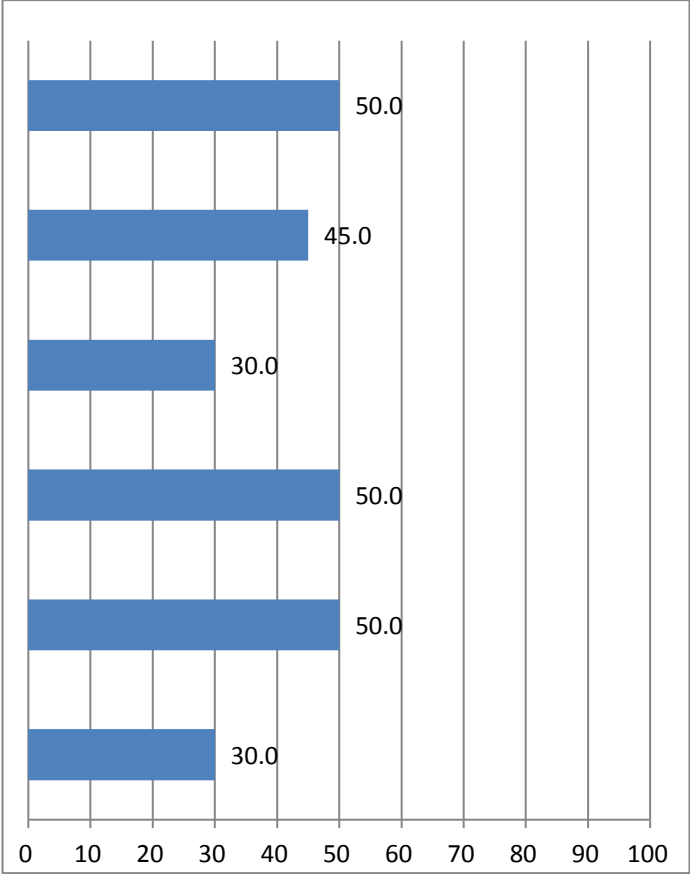
【設問 1】現在の長戸小学校を取り巻く状況から、あなたはどのように感じましたか？《プラス面と思う項目》と《マイナス面と思う項目》の両方について、該当するところ、全てを選択してください。

【回答状況】

《プラス面と思う項目》

選択肢	回答数	%
①一人ひとりが責任をもって活動に取り組める場面が多くなり、愛校心が高まる。	10	50.0
②児童一人あたりの利用可能な施設・設備・教材が多い。	9	45.0
③教材や教具を一人ひとりが活用することができる。	6	30.0
④異年齢集団による活動がやりやすい。	10	50.0
⑤一人ひとりの子どもが活躍する場面が多くなり、力を発揮しやすい。	10	50.0
⑥技能を伴う学習においては、より多い回数をこなし身につけられる。	6	30.0

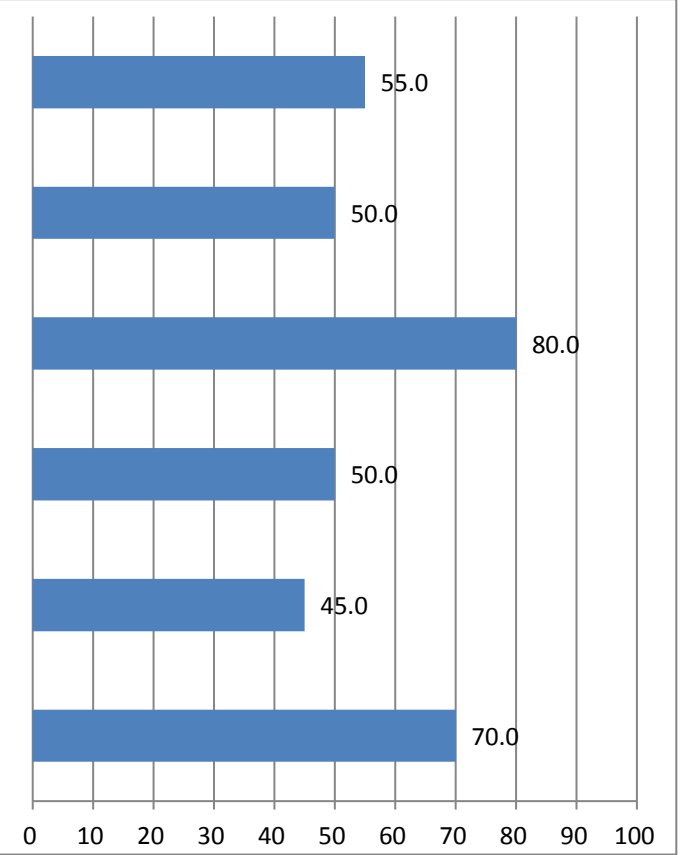
※複数回答可



《マイナス面と思う項目》

選択肢	回答数	%
①男女の人数のバランスが悪くなる場合がある。	11	55.0
②固定した人間関係では、児童相互で向上していこうとする状況ができてにくい。	10	50.0
③多様な意見、多様な考えに触れる機会が少ない。	16	80.0
④同学年での組別対抗競争などを取り入れることができない。	10	50.0
⑤行事等での教育活動に支障をきたす。	9	45.0
⑥同じ地区に住む子どもが少ないため、登下校が心配である。	14	70.0

※複数回答可



設問1の自由意見

[プラス面だと思う意見]

○個に応じた指導ができる。

○教育面ではあまり心配していない。

[マイナス面だと思う意見]

○少人数、固定化した仲間で、クラス替えも無く生活する子どもたち。良い環境とは思えない。PTA活動でも、会費が少なくなれば子どもたちのためにしてあげられることは少なくなる。

○人数が少ないと、競争意識の欠如につながる。

○年齢の近い子どもがいないので、登下校が心配。下校後の遊び相手もない。

○男女のバランスが悪く人間関係が固定化する。対抗意識も低く、学習面で支障をきたさないか心配。授業を良く教えてもらえとも思うが、マイナス面のほうが多いと思う。

○子どもの数が少なすぎる。男女の偏りがあるなど、現状では子どもがきちんと成長できるか不安。統合が必要だと思う。

◎質問 人数が少ないのは仕方が無いので、小学校がなくなることは無いのか？

・人間関係や生活環境についての設問

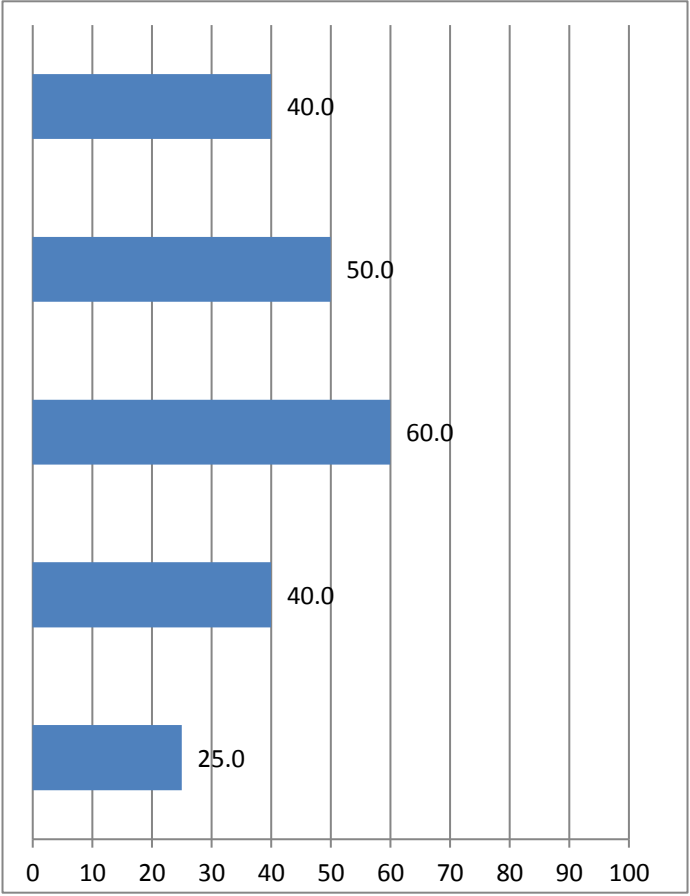
【設問 2】長戸小学校ではクラス（学年）の人数が 4 人～16 人と比較的少ないクラス構成となっていますが、これについてどう思いますか？

【回答状況】

《プラス面と思う項目》

選択肢	回答数	%
①学校全体でまとまる機会が多くなり、一体感が強くなる。	8	40.0
②上級生は下級生を思いやり、優しく接する機会が多くなり、思いやりの心が育つ。	10	50.0
③異学年との交流がしやすく、横だけの人間関係だけでなく、縦の人間関係を体験できる。	12	60.0
④単学級規模の学校だと、6年間兄弟姉妹のような、仲間意識のような強い人間関係が育まれやすい。	8	40.0
⑤学校生活への参加意識が高くなり、協力し合い進んで活動する機会が増える。	5	25.0

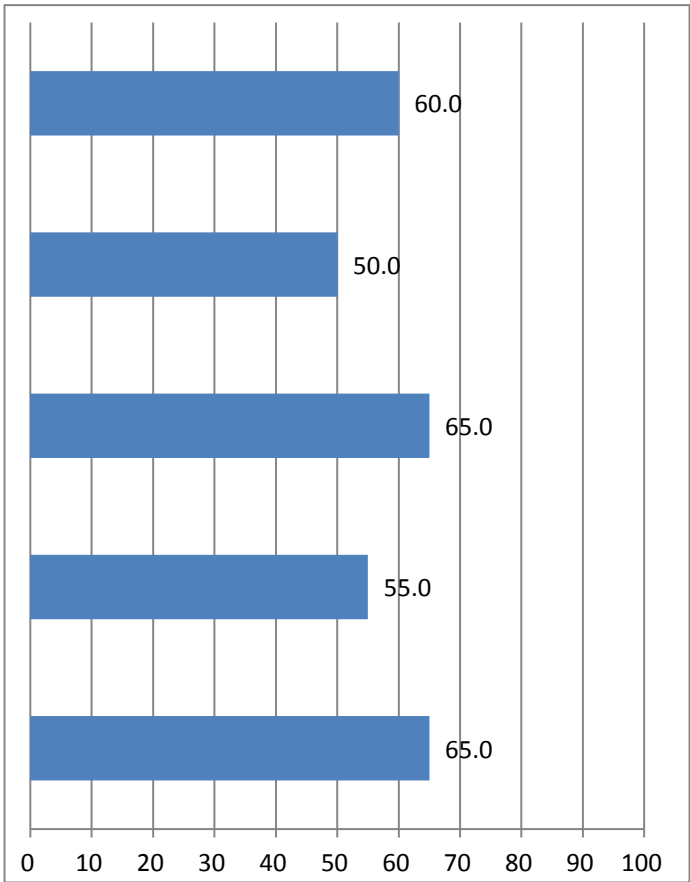
※複数回答可



《マイナス面と思う項目》

選択肢	回答数	%
①問題によっては、集団のまとまりの修復が難しい。	12	60.0
②大きな集団の生活経験が少ないため、不適応を起こすことがある。	10	50.0
③人間関係が固定化しやすく、悪くなった場合、改善が難しい。	13	65.0
④クラス替えができない。	11	55.0
⑤スポーツ活動が限定される。	13	65.0

※複数回答可



設問2の自由意見

[マイナス面だと思う意見]

○教育の資質の低下につながる。

○少人数の良いところもあるが、マイナス面のほうが多いと思う。少ない人数の中で、人間関係が悪くなったとき、クラス替えも無く数人の中で生活させるのは不安。男女のバランスも悪く、低学年なら異性と遊べるが、友人関係が気になる。

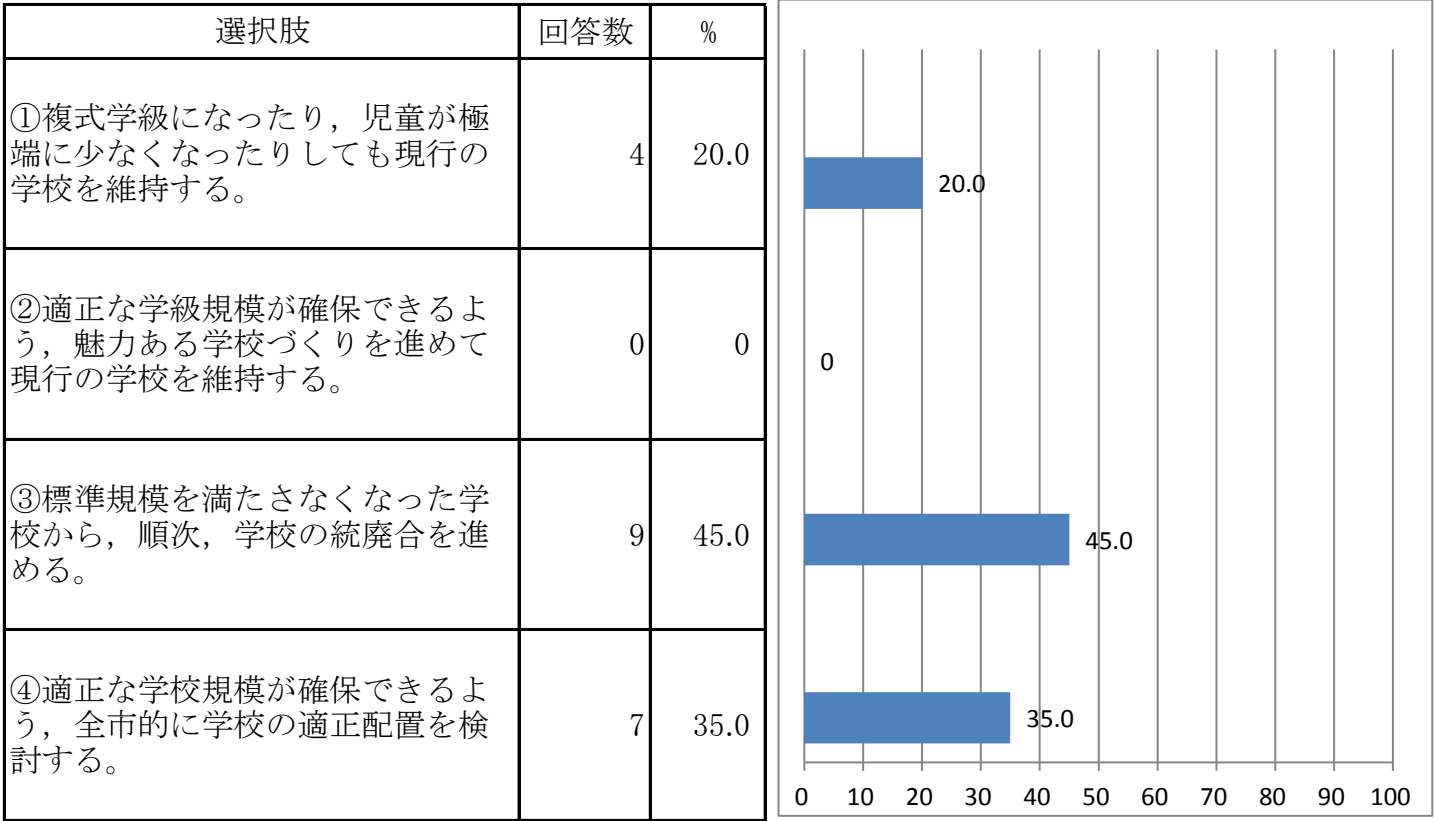
○良いところもあるが、(1クラスの人数が)一桁は少なすぎ。友達との関わりが一番大切だと思うので、早期の統合を願う。

○子どもの数が少なすぎる。(1クラスの人数は)20人以上は必要ではないか。

◎質問 いじめが起きたときの対策はあるのか？

【設問 3】 上記の設問1や設問2 など踏まえまして、児童数が大きく減少する、減少している学校につきまして、今後どのようにすることが望ましいとお考えですか。一つ選択してください。

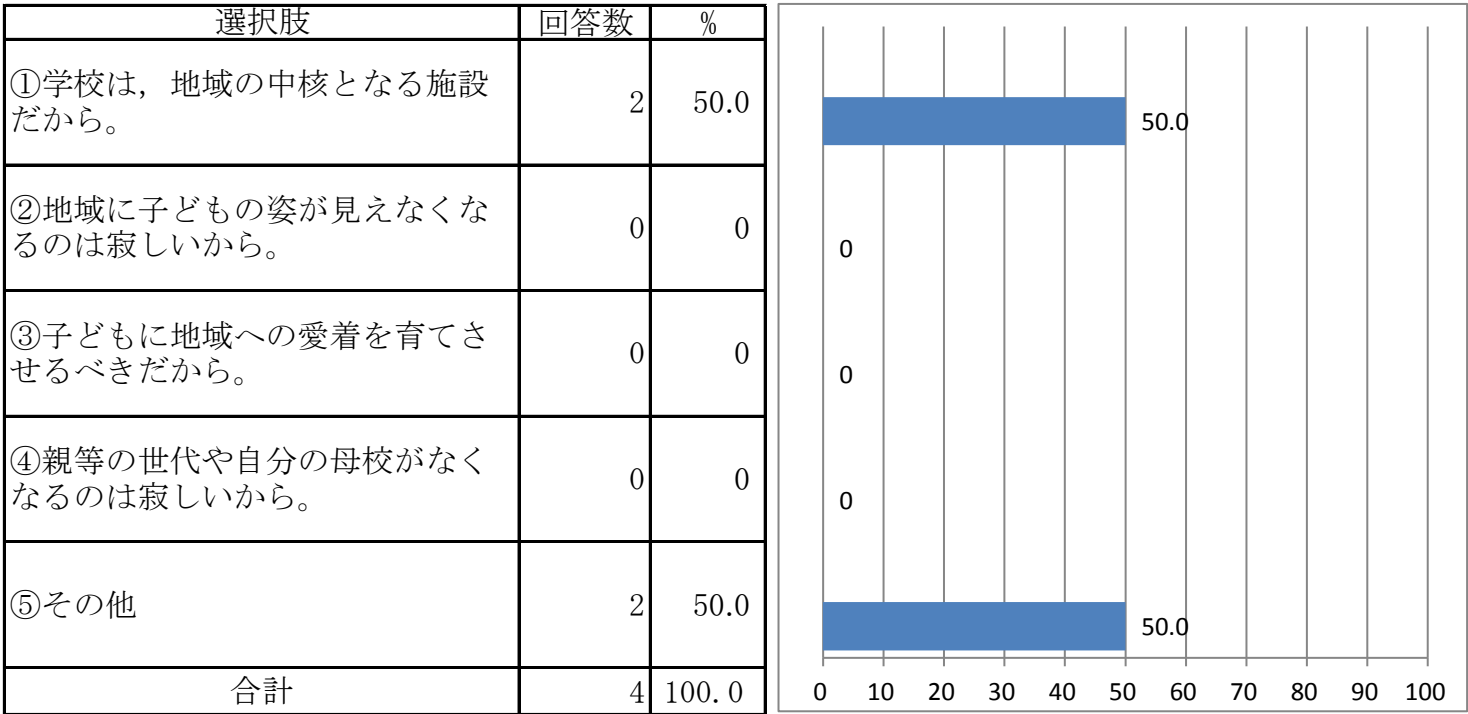
【回答状況】



※回答なし・・・1件。
※③及び④の2つを選択した者・・・1件（③，④両方にカウントしております。）

【設問 4】 上記設問3の①を選ばれた最大の理由をお聞かせください。一つ選択してください。

【回答状況】



設問 4 の⑤その他に記入のあった意見

- 歩いて登校させたいから。
- 地域に子どもがいるのに別の学校に行ってしまう為, 人数が減っているだけなのに長戸小学校を廃校にする理由がわからない。

【設問5】上記設問3の②を選ばれた方に、魅力ある学校づくりがあれば、アイデアをお聞かせください。

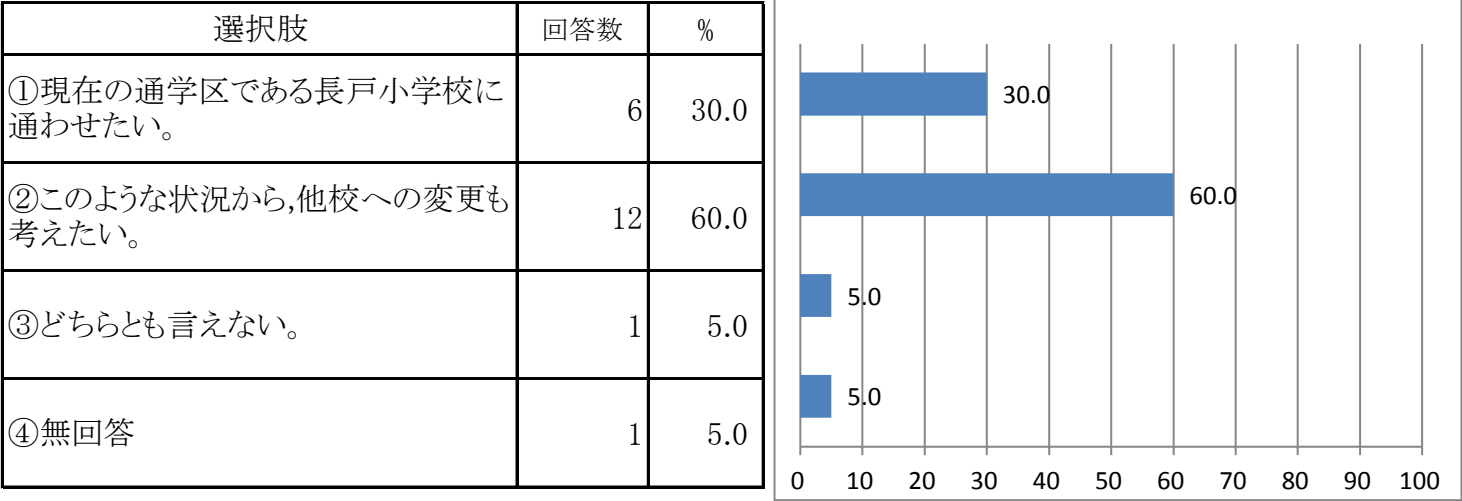
※回答はありませんでした。

【設問6】上記設問3の③または④を選ばれた方にお尋ねします。その理由を聞かせてください。

選択した回答	記入者数	選択した理由
③標準規模を満たさなくなった学校から、順次、学校の統廃合を進める。	9人	■人数が増える見込みが無いのなら、統廃合を進めるか目的の違う施設にするべき。保育待機の子どものためのルームなど、廃校にしくなくても親が利用したいと思う方法はあるのでは。
		■小規模校のメリットもあるが、超小規模校ではデメリットが多すぎるのではないか。超小規模校を解消した上で、市全体の適正配置を求める。
		■適正な規模が確保できないと、競争が生まれず、資質の低下につながり、良い教育が受けられない。先生の質も低下するのでは。（複数回答者）
		■児童数が増える見込みの無い状況で、多人数での適切な人間関係を構築できるとは思えない。維持・管理費用を考えると、その費用を他の学校に使うほうが良い。
		■適正配置は難しいと思うので、速やかに統廃合を進めてもらいたい。地域の人寂しい気持ちは理解できるが、実際に通学させる親の気持ちを考えてもらいたい。今後入学予定の子を持つ親としては、途中で転校するよりは最初から違う学校に入学させたほうが良いのではと、思い始めている。
		■小学校での集団生活では、「切磋琢磨」がとても必要だと思う。15人以下ではそれは厳しいのでは。
		■需要が無ければ統合するのは、自然な考え。
		■人数が少なければ、仲間意識や上下の関係なく仲良くなれるが、一方で、行事やいろいろな経験ができないと思う。
④適正な学校規模が確保できるよう、全市的に学校の適正配置を検討する。	4人	■適正な規模が確保できないと、競争が生まれず、資質の低下につながり、良い教育が受けられない。先生の質も低下するのでは。（複数回答者）
		■結局、それが一番やりやすいのでは？
		■歩いて通わせたい。長戸小でなければ小学校が遠く、子どもも親も負担が非常に大きい。
		■児童数減少は、現在の生活スタイルの結果（少子化・核家族化）。いま児童数が多い学校でも長い目で見れば将来、長戸地区と同じ状況になるのでは。地区単位ではなく市単位での恒久的な対策を希望。
その他（選択理由では無い意見）	1人	■「少人数ならではの魅力ある学校づくり」は、もう少し前から進めてほしかった。

【設問7】 これまでの設問に対しますお考えなどから、 今後のお子様の進路について
どのようにお考えですか。一つ選択してください。

【回答状況】



上記【設問7】の選択理由

選択した回答	記入者数	選択した理由
①現在の通学区である長戸小学校に通わせたい。	6人	■少人数が悪いとは全く思わないし、長戸地区の子どもが全て長戸小に通えば、それなりの人数になるのでは。にもかかわらず長戸小を廃校にしようとする考えが理解できない。
		■歩いて登校できるし、入学前からの友達も一緒なので、できれば6年間通わせたい。途中で転校になるのは、学用品などをまた揃えないといけないし、生活環境が変わることに子どもがついていけるかも心配だ。
		■歩いて通わせたい。
		■歩いて通わせられる範囲だから。他校だと、バスなど用意していただかないと通いきれない。
		■きょうだい在学习しているので（そうでなければ他校を考えたと思う）。きょうだいが別々の学校というのは考えられないが、きょうだいの友達が他校も考えていると聞くと悲しい。
		■小学校が無くなることで、長戸地区全体がしぼんでしまうと思う。
②このような状況から他校への変更も考えたい。	10人	■途中から変更になるよりは、最初から他校へ通わせたほうが良いと思う。
		■適正な規模の学校とは思えない。
		■きょうだいが別の学校に通学している。
		■途中で転校するよりは、1年生から他校へ入学させたほうが良いのではと思う。きょうだいで別々になることも仕方が無い。複式学級であることや、人間関係が不安だ。遠くなるので通学は大変だが、多くの児童と一緒に学校生活を送らせてやりたい。

前項からの続き

選択した回答	記入者数	選択した理由
②このような状況から他校への変更も考えたい。	10人	■現在の児童数では，教育環境などで明らかにマイナス面のほうが大きい。長戸を含め児童数が極端に少ない学校が増える一方，過多傾向の学校もある。少人数学級での教育検討より，市全体での適正配置を検討する段階だと思う。
		■低学年のうちには，少人数であっても通学などの面から長戸小を考えているが，高学年まで少人数ですごすのは不安。そのため，統合反対の方が多く話が進まないようなら，最初から他校へ通わせることも考える。
		■子どもの成長のため，必要な環境を整えてやりたい。入学前の集団生活（1クラス30人）とのギャップが大きい。
		■適正な規模が確保できないと，競争が生まれず，資質の低下につながり，良い教育が受けられない。先生の質も低下するのでは。
		■小規模校のメリットもあるが，超小規模校ではデメリットが多すぎるのではないか。超小規模校を解消した上で，市全体の適正配置を求める。
		■今のところは長戸小入学の方向だが，学力面・学校行事など，学校の運営の方向性を明確にしてほしい。わが子を通学させる親としては不安。
③どちらとも言えない。	1人	地区の子どもが少なく，登下校が心配。長戸小でも構わないが，途中まで先生が来て下さるように配慮を希望。他校でも構わないが，バス無料などの適切な対応がないと大変困る。

【設問8】その他，学校や教育委員会，検討委員会への要望がありましたら記載ください。

- 子どもの成長を考えて，検討を進めてほしい。
- 6年間安心して通えるよう，いろいろな情報を早く教えてほしい。
- 児童の教育を第一に考えて進めてほしい。統廃合を含めた再配置を希望する。市全体で進め，その地区だけの例外などの対応はないようにしてもらいたい。
- 通学区とは違う学校に通う理由を知りたい（正当なものなのか）。「人数が少ないため」だけで別の学校への入学許可ができるのか。長戸小学校を廃校にすることだけでなく，他の学校の調整も考えたほうが良い。他校には通わせたいと思わない。
- 子どもたちにどのような影響を与えるのかについて，長戸小学校の卒業生と，在校生の保護者の意見をまず知りたい。
- 地域と学校のつながりがあまり無いように感じる。小規模校ならではの魅力もあまり感じられず残念。1学年の人数が一桁で続くような状況だと思うので，早期の統合を望む。統合に向けて話が進むようなら，入学時点では長戸小学校入学を希望する（途中で統合になってもよい）。反対に進まないようなら，他校への入学を考える（高学年での統合は避けたい）。
- 一人でも多くの同級生に来てほしい。「近々統廃合となるなら，他校に最初から入学させよう」という親子が多い。早くアンケートの結果がほしい。

■きょうだいで違う学校だとPTA関係や行事などが大変になってしまうと思うが（そのため、運動会などを別な日にしてもらえないか）、現状ではあまりにも児童が少ない学校への入学よりは、他校への変更を考えている。早急に統廃合についてはつきりしてほしい。ここまで少ないと、学校運営も限界だと思う。ある程度の規模になったら、順次進めてもらいたい。

■法令がある以上、最終的には長戸小学校は無くなってしまうかもしれない。しかし「学校教育は地域の実態に応じて…」ということも、法令に示されている。数十年後の龍ヶ崎市を考えると、現状で大きな小学校だけが残る可能性もあり、もともとの龍ヶ崎市を支えてきた地域がどんどんさびれ、市の活性化など無くなってしまうのではと心配。学校を無くすのは様々な理由で裏付けされて簡単にできそうだが、地域のつながりも確実に減る。世の中の流れだけで無くしてしまっただけとはいけないとおもう。

■統廃合になり他の学校に通学する場合は、スクールバスの運行を。また、過去の感傷に浸るのではなく、子どもたちの将来を見据えて、結論を出してほしい。

■中高一貫教育校を設立してほしい。

■入学・通学し、学校生活を送る子どもたちのことを、本当に本気で考えてほしい。親は他校に行く場合も考えて、その地区の子どもたちの友人を作ってやろうと、習い事などいろいろなことを考え悩んでいる。それは、最初から同じ学校に通わせても仲間はずれやいじめがあるかもしれないのに、途中からだとそのリスクはさらに大きくなるから。長戸小を卒業して城ノ内中に入学した子の中には、相手にされず3年間友達も無く卒業した子もいると聞く。だから、本気で考えて。